



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名 ユニデン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6815 URL <http://www.uniden.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名)藤本 秀朗
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)菊本 正司 (TEL)03(5543)2812
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	5,931	△16.2	270	—	332	—	287	—
25年3月期第1四半期	7,079	△24.7	20	△95.3	16	△94.9	△48	△123.0

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 128百万円(—%) 25年3月期第1四半期 △467百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	4 88	—
25年3月期第1四半期	△0 82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	36,404	30,579	84.0
25年3月期	36,376	30,451	83.7

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 30,579百万円 25年3月期 30,451百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
当期の配当金につきましては、現時点では未定であります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	11,960	△16.4	960	—	950	368.5	760	—	12 91	
通期	22,700	△17.7	2,040	—	2,060	—	1,670	—	28 36	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 社(社名) 、除外 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	63,139,649株	25年3月期	63,139,649株
26年3月期1Q	4,260,844株	25年3月期	4,259,464株
26年3月期1Q	58,879,510株	25年3月期1Q	58,887,188株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、全体として僅かな回復傾向にあるものの、欧州ユーロ圏では政府債務危機の影響から引き続き景気が落ち込んでおり、各先進国、新興国でも成長の減速が見られる等、不安定な状況が続いております。当社グループの主要市場である北米においては、雇用環境や個人消費、住宅市場においては緩やかな改善の兆しがみられるものの、財政の面では依然として先行きが不透明であり、予断を許さない状況が続いております。一方我が国経済は、金融緩和の実施や成長戦略への期待感から、景気回復傾向は見られるものの、実体経済への波及には暫く時間を要するものと思われま

す。このような環境の中、当社グループでは引き続き収益体質の確立を最優先課題として位置づけ、グループ全社を挙げて以下の施策に取り組んでまいりました。

- 1) 採算性を重視した製品カテゴリー及びモデルの再構築並びに設計・調達・生産の効率化
- 2) 子会社を通じた新規事業への参入と新たな経営体制の確立
- 3) 人事・組織の抜本的見直しによる業務遂行体制の強化
- 4) 各子会社の経営効率改善に対する速やかな意思決定を本社指導で行うための体制の確立

この結果、売上高は減少したものの、利益率の高い製品の販売に注力したことにより、収益面においては堅調に推移いたしました。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高5,931百万円（前年同四半期比16.2%減）、営業利益270百万円（前年同四半期は20百万円の利益）、経常利益332百万円（前年同四半期は16百万円の利益）、四半期純利益287百万円（前年同四半期は48百万円の損失）となりました。

〔電話関連機器部門〕

当部門では、採算性を重視する事業戦略を推進した結果、北米市場において、主要カテゴリーであるDECT6.0コードレス電話の売上台数が減少し、売上台数113万台（前年同四半期比55.6%減）、売上高2,765百万円（同41.1%減）となりました。

〔無線通信・応用機器部門〕

当部門では、北米市場において、Scanner Radio（スキャナーラジオ）や、Video Surveillance（ワイヤレスカメラ）の売上が好調に推移し、低価格帯商品であるGMRS（簡易トランシーバー）の売上台数が減少したことから、売上台数37万台（前年同四半期比4.7%減）、売上高2,763百万円（同55.3%増）となりました。

〔デジタル家電機器部門〕

当部門では、液晶テレビ等の売上台数が減少し、地上デジタルチューナーの販売単価が低下したことから、売上台数4万台（前年同四半期比2.7%増）、売上高165百万円（同62.6%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は19,799百万円(前期末比329百万円減)となりました。これは、主として現金及び預金が587百万円、仕掛品が199百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が662百万円、商品及び製品が314百万円、原材料及び貯蔵品が182百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

固定資産は16,605百万円(同357百万円増)となりました。これは、有形固定資産が217百万円、無形固定資産が57百万円、投資その他の資産が83百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

この結果、資産合計は36,404百万円(同28百万円増)となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は5,720百万円(前期末比128百万円減)となりました。これは、主として賞与引当金が58百万円、短期借入金が22百万円それぞれ増加し、支払手形及び買掛金が184百万円、未払費用が28百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

固定負債は105百万円(同28百万円増)となりました。これは、主として長期借入金が32百万円増加したこと等によるものです。

この結果、負債合計は5,825百万円(同100百万円減)となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は30,579百万円(前期末比128百万円増)となりました。これは、主として利益剰余金が288百万円増加し、為替換算調整勘定が160百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月15日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,417	10,004
受取手形及び売掛金	5,115	4,453
商品及び製品	3,464	3,150
仕掛品	449	648
原材料及び貯蔵品	1,096	914
繰延税金資産	233	204
その他	433	511
貸倒引当金	△79	△85
流動資産合計	20,128	19,799
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,312	3,438
機械装置及び運搬具（純額）	1,793	1,802
工具、器具及び備品（純額）	246	279
土地	8,845	8,839
建設仮勘定	112	167
有形固定資産合計	14,308	14,525
無形固定資産	522	579
投資その他の資産		
投資有価証券	625	649
その他	908	967
貸倒引当金	△115	△115
投資その他の資産合計	1,418	1,501
固定資産合計	16,248	16,605
資産合計	36,376	36,404

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,122	1,938
短期借入金	462	484
1年内返済予定の長期借入金	—	10
未払費用	2,039	2,011
未払法人税等	486	469
賞与引当金	189	247
役員賞与引当金	9	27
製品保証引当金	60	59
その他	481	475
流動負債合計	5,848	5,720
固定負債		
長期借入金	—	32
その他	77	73
固定負債合計	77	105
負債合計	5,925	5,825
純資産の部		
株主資本		
資本金	35,999	35,999
資本剰余金	11,791	11,791
利益剰余金	514	802
自己株式	△7,321	△7,321
株主資本合計	40,983	41,271
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
為替換算調整勘定	△10,532	△10,692
その他の包括利益累計額合計	△10,532	△10,692
純資産合計	30,451	30,579
負債純資産合計	36,376	36,404

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

① 四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	7,079	5,931
売上原価	5,327	4,082
売上総利益	1,752	1,849
販売費及び一般管理費	1,732	1,579
営業利益	20	270
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	0	0
受取賃貸料	7	2
為替差益	—	33
持分法による投資利益	—	27
その他	7	8
営業外収益合計	16	73
営業外費用		
支払利息	—	2
為替差損	18	—
その他	2	9
営業外費用合計	20	11
経常利益	16	332
特別利益		
固定資産売却益	1	2
特別利益合計	1	2
特別損失		
固定資産除売却損	0	—
特別退職金	51	—
特別損失合計	51	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△34	334
法人税、住民税及び事業税	24	35
法人税等調整額	△10	12
法人税等合計	14	47
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△48	287
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△48	287

②四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△48	287
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
為替換算調整勘定	△412	△148
持分法適用会社に対する持分相当額	△7	△11
その他の包括利益合計	△419	△159
四半期包括利益	△467	128
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△467	128
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。